

中央通りさくら並木公園 ワークショップ 第3回

平成 20 年 10 月 29 日（水）に、中央通りさくら並木公園（吉祥寺北町 4-11）の第 3 回ワークショップを開催しました。

前回に引き続き市民の方々と一緒に、公園の機能配置（ゾーニング）や動線、入口の位置などについて、素案をもとに話し合いを行いました。

続く第 4 回は平成 20 年 12 月 17 日（水）に開催します。

テーマ：ゾーニングを決めましょう

目的：①公園に導入する機能とその配置について検討します

②公園の主な動線や出入口を検討します

項 目	主な内容
1) 前回の振り返り	・ 前回のまとめ資料を基に、成果を振り返りました
2) 参考資料の説明	・ 事務局作成のゾーニング素案（3 案）の説明
3) ゾーニング等の検討	・ グループに分かれてゾーニング素案を叩き台にして意見を出し合いました 各案のメリット、デメリット 合意できる点、今後も協議が必要な点など
4) グループ発表、 全員による話し合い	・ グループ毎に本日の成果を発表しました ・ 全員で本日の合意点、課題点などについて議論しました



グループに分かれて意見を出し合いました

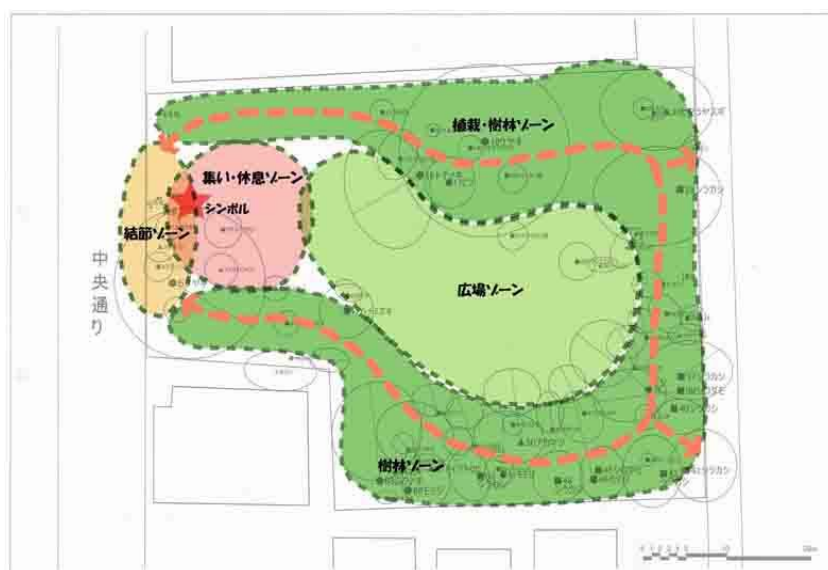


出されたゾーニング案について話し合いました

◆事務局作成によるゾーニング素案は次の3つです。

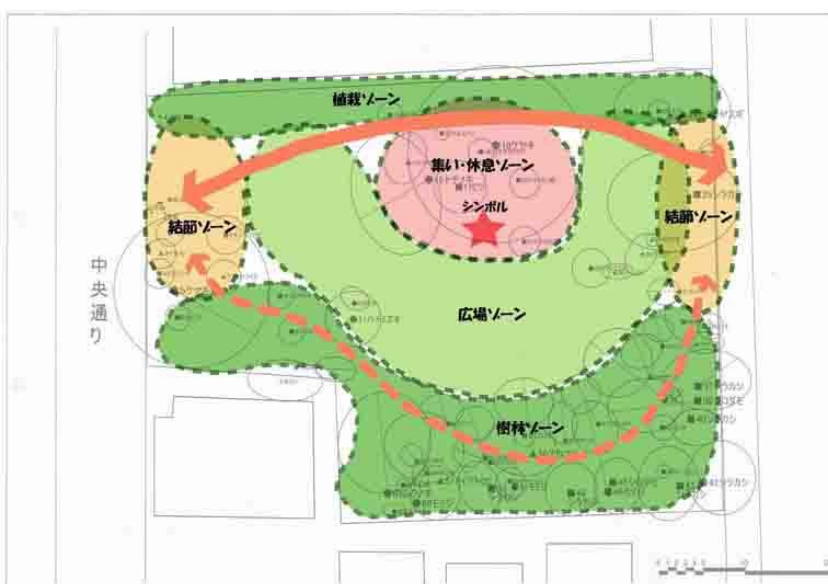
ゾーニング素案（叩き台案）

A案



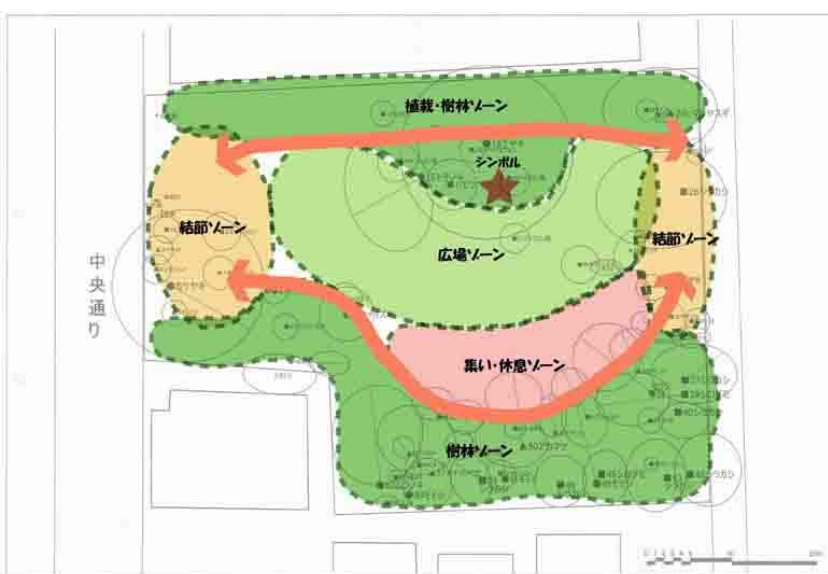
- ・自由広場（芝生広場等）を包み込むボリュームある植栽地により「武蔵野の杜」を強調した案
- ・結節ゾーンを介して休息と集いのゾーンを設け、街路と一体化したまちかど広場を形成する。
- ・外周部の植栽地をめぐる散策の小径を設ける。
- ・東側の街路とは限定された入口のみで結ぶ。

B案



- ・中央部のケヤキやトチノキの足元に休息と集いのゾーンを設け、リゾートホテルのテラスのような空間を形成する。
- ・東西の街路に面して結節ゾーンを設け1本の主動線と散策の小径で結ぶ。

C案



- ・南側の樹林を背にして、休息と集いのゾーンを設ける。
- ・東西の街路に面して結節ゾーンを設け2本の主動線で結ぶ。

◆グループによる検討の結果をまとめると次のようになりました。

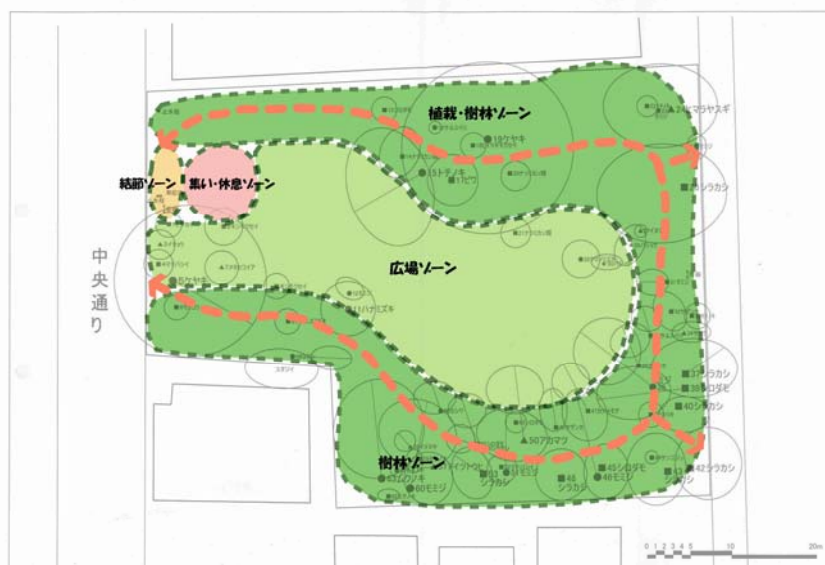
ワークショップ検討案

1案



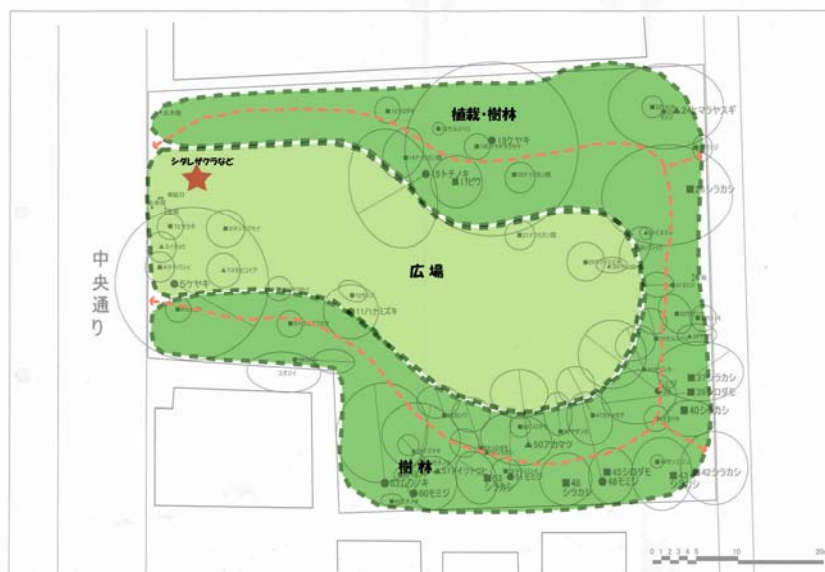
- ・基本的にはプランA
- ・回遊動線と出入口
- ・結節ゾーンを中央通りに面したケヤキの下、休息ゾーンは敷地北東の角に置く

2案



- ・基本的にはプランA
- ・回遊動線と出入口
- ・結節ゾーンと休息ゾーンを中央通りに面した北側に寄せる

3案



- ・硬い舗装の園路は作らない。樹木を守る意味でチップ敷きのような散策的なもの
- ・入口に近いところは、車椅子利用もあることから、硬い土を使い、入れるようにする
- ・門は一切作らないで、自由に入れる。ただし、車や自転車が入ってこれない仕組みを工夫する
- ・例えばシダレザクラとか、この公園らしい木を新しく追加する（あまり大きなものでない）

◆全員で議論した内容は次のとおりです

項 目	議論の内容
基本方針的なこと	・ 明るい健康的な公園にする ・ 健常者だけが使える公園でなく、そうでない人もみんなが使える公園 ・ 必要な所にはできるだけベンチを置く。防災時にトイレなどに利用できるものもあってよい。 ・ バス停のあたりには、きれいな花壇などがあり、ベンチもあって、バスを待っている人たちが自由に使える ・ 今ある樹木は切らない
建物の必要性	・ 基本的に一切建物は作らないで自然を大切にする ・ 建物を一切作らないというのは、四阿なども含め屋根のあるものは一切作らないということなのか ・ 全く作らないということ ・ 掃除の道具入れとか、そういうのも作らないでよいか ・ その程度のものは、適宜あり得ると思う
工作物など	・ 老朽化するようなもの、素材などは用いない ・ 最初からあまり完成形を求めない ・ 木製のベンチでなく石をうまく使う
公園の外周と入口	・ 外周に石を20センチくらい積むという方法もある ・ 構造物はできるだけ作らない方がよい ・ 入口がはっきりしていた方が、かえって使いやすいということもある
トイレの必要性	・ 公共性のある場所なので最低限のトイレは必要。防犯に配慮して明るく、外からも見える。非常用のボタンもある。そういうことから考えると大通りに面しているのがよい。 ・ トイレには反対。近くに住んでいる人からも反対意見が出ると思う。
既存の樹木	・ 特に南側の樹木など、もう少し間引きなど整理した方がよいのではないかと
その他	・ 今の公園名は少し長い感じもするので、愛称のようなものもあってよいのではないかと

◆ 邑上市長より一言

- ・ この公園のすぐ近くで育ったので、特に思い出の深い場所です。
- ・ 公園のテーマの一つとして、中央通りのさくら並木を生かすことがあります。このさくら並木と一体となった魅力ある公園を作っていただきたいと思います。

以上

※次回は、今回の検討で概ね合意できた内容を基に、さらに議論や調整が必要なことがらについて話し合います。